Google for Education

Google Apps Script (GAS) による 一括 ユーザー・プロファイル・ワイプ サンプル

このサンプルは、Google Workspace の管理者向けに、複数の Chromebook のユーザー プロファイルを一括で削除(リセット)するためのものです。

※ 各種制限

- 1. Google Apps Script 制限事項
 - a. Apps Script ランタイム: 6分/実行
 - b. 同時実行数上限: 30/ユーザー

2. <u>Directory API 制限事項</u>

Directory / Reports API: 2,400/分/ユーザー/プロジェクト(40 QPS/ユーザー/プロジェクト) 実績ベースでのクォータ上限調整が必要な場合は Google に要相談

特権管理者 もしくはデバイスのエンロールされている組織に対する同等のカスタムロール(ユーザー、組織部門、 Chrome 管理の権限が必要)のアカウントで実行します。

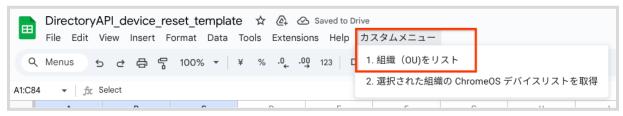
Step 01/03 組織部門リスト

1. サンプルのコピー

<u>リンク</u>から Google スプレッドシートのコピーを作成する

2. 組織部門リストをリスト化する

[カスタムメニュー] から「1. 組織(OU)をリスト」を選択



「このドキュメントに添付されたスクリプトを実行するにはあなたの許可が必要です」で OK を選択する



3. 組織部門リストから一括ユーザー・プロファイル・ワイプしたい組織を選択

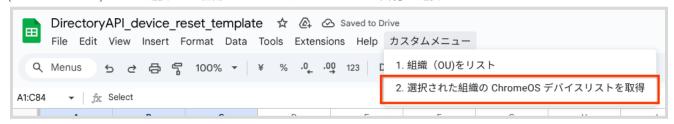
[左側のボックス] に一括ワイプ ユーザーしたい組織部門(OU)にチェックをいれる

Select		OrgUnitPath
	Root	1
	Okta SSO	/Okta SSO
	生徒	/生徒
	管理者	/管理者
	アプリ利用	/アプリ利用
	Partners	/Partners
	cs	/CS
\checkmark	デバイス	/デバイス

Step 02 / 03 デバイスリスト

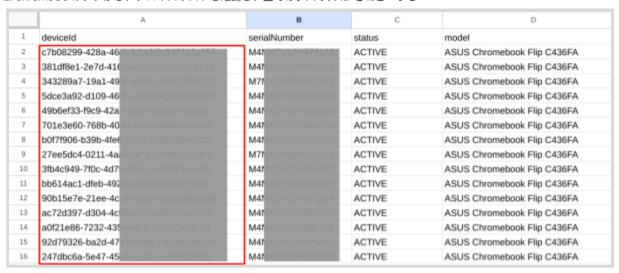
1. 該当の組織部門リストのデバイスリストを一覧化する

[カスタムメニュー] から「2. 選択された組織の ChromeOS デバイスリストを取得」を選択



2. デバイス ID リストのコピー

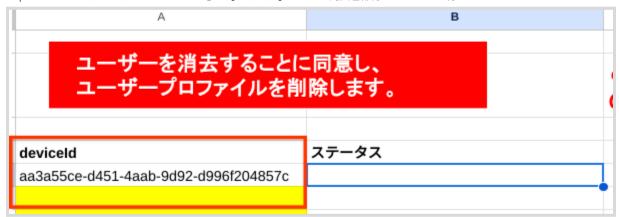
2. ChromeOS のタブから、デバイスリストを確認し、全てのデバイス ID をコピーする



Step 03 / 03 ユーザー・プロファイルのワイプ

1. デバイス ID リストのペース

Step 02 でコピーした「デバイス ID リスト」を [3. ワイプ] タブの A 列黄色部分にペーストを行う



2. 赤いボタンをクリックし、一括ユーザー・プロファイル・ワイプを実行する

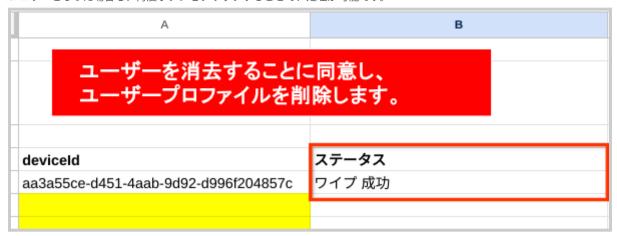
※このスクリプトを走らせると、ユーザープロファイルが一括削除されます。確認の上処理してください。



3. ステータスを確認

ステータスが「ワイプ成功!」となれば、完了です。

※ エラーとなった場合も、再度ボタンをクリックすることで、処理が可能です。



運用 Tips

管理権限の委任

○ 上記の作業は、[ユーザー読み取り][組織部門読み取り][Chrome 管理] の権限の付与で実行が可能です。

● 運用パターン(例)

- 1. 特権管理者が実行する
 - 各学校から[ワイプ依頼]のあった組織部門を一括して特権管理者が実行する
- 2. 各学校管理者が実行する
 - [ユーザー読み取り][組織部門読み取り][Chrome 管理] 権限のカスタムロールを作成し、適宜管理者に割り当て実行する
- デバイスを初期状態にリセット(Powerwash)

Powerwash コマンドの有効期間は5年間です。該当端末が有効期間内にインターネットに接続されると自動的に Powerwash が実行されます。